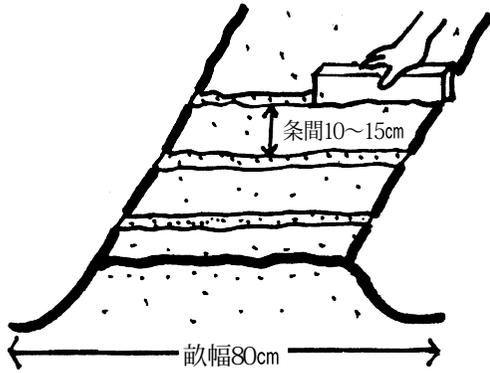
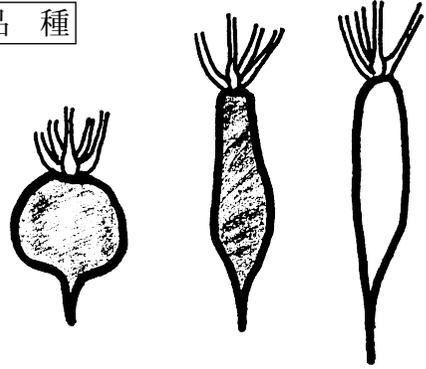


### 種まき



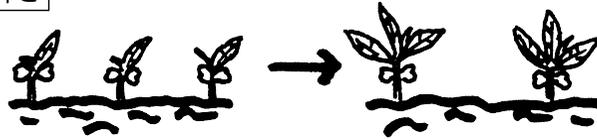
### 品 種



赤色球形種 赤長種 白色細長種  
 さくらんぼ、コメット等  
 形・色ともいろいろな種類があります。

種まき後、1 cmほど覆土して、かん水します。  
 発芽するまでは新聞紙をかけておきます。

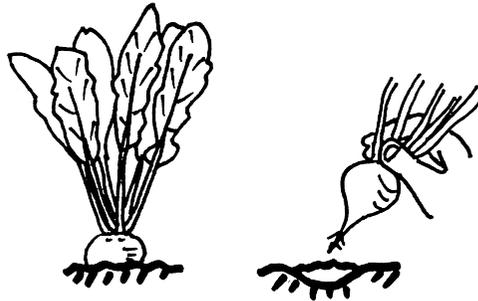
### 間引き



本葉1枚のころ、3～4 cm間隔に間引きます。

本葉3枚のころ、3～6 cm間隔とします。

### 収 穫



根部が直径2 cmぐらいに太ったものから順に抜き取ります。

### 今月の作業

★今月まく野菜  
 ネギ、ホウレンソウ、ミズナなどがあります。

★今月植える野菜  
 ニンニク、キャベツ、レタス、イチゴなどがあります。

★間引き  
 野菜の生育を均一に揃えるためには、それぞれの株が同じ面積で育つことが大切です。あらかじめ余分に種をまき、発芽後健全な株を残して間引きをするのがその方法です。特に、アブラナ科のダイコン、カブ、ハクサイは苗の揃いをよくするために必要な作業です。

間引きは適期に行うことが大切です。また、一回だけですませず、苗の生育に応じて、三～四回に分けて行って下さい。なお、間引くときは無造作に引き抜かないよう注意します。株元を指先などで押さえ、注意深く、引き抜くようにしましょう。

# 楽しい家庭菜園



農業試験場三木分場  
伊藤 博紀

## ラディッシュを作ろう！

ハツカダイコンと呼ばれるほど育ちが早く、春秋では三〇日前後で収穫できるミニダイコンです。真夏と真冬を除けば何度でも手軽につくれる野菜です。

### ①栽培のポイント

土質はあまり選びませんが、砂質土のほうが肌のきれいなものが収穫できます。特に注意したいのは、日当たりと乾燥で、日当たりが悪いところでは根は太りや色が悪くなります。また乾燥すると、尻とがりとなったり、裂根してしまうので保水力のある土を用いるとともに適切なかん水を心がけましょう。

### ②家庭菜園に適した品種

「さくらんぼ」や「コメット」が春まき、秋まきともに適しています。この他にも根の形が球形、紡錘形などや、色が紅色、紅白色、白色などと形・色とも様々な品種があります。

### ③畑の準備

種まきの二〇日前に、一〇㎡当たり完熟堆肥一五kg、苦土石灰一kgをまいて、よく耕しておきます。一週間前には、一〇㎡当たり化成肥料五〇〇gを施し、幅八〇cmの畝を作ります。

### ④種まき

畑が乾燥している場合は、種まき前に十分かん水しておきましょう。種を条間一〇～一五cmにすじまきし、厚さ一cm程度覆土します。その後、乾かないように新聞紙をかけておきます。通常三～四日ぐらいで発芽してきますから、発芽が始まったら新聞紙を早く取り除いて下さい。

### ⑤手入れ

本葉が一枚時に二～三cm、三枚時五～六cm間隔に間引を行います。株間が狭すぎると、球が太らないので気をつけて下さい。本葉三枚ごろから地下部の肥大が始まります。これ以降に畑が乾燥すると裂根する恐れがあるので、乾燥しないよう適宜かん水します。この時、薄めの液肥をかん水代わりに施すとよいでしょう。

### ⑥収穫

根部が二cm内外に太ってきたら順に抜き取って収穫します。収穫が遅れると「す入り」や裂根が多くなり、品質が低下するので注意して下さい。

### 栽培時期

| 作型 \ 時期 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 適する品種         |
|---------|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---------------|
| 秋まき栽培   |   |   |    |    |    |   |   |   |   | さくらんぼ<br>コメット |

○ 種まき      ■ 収穫